

化粧品受託製造産業欄

新アイシャドウ処方

ジャパンビューティプロダクツ まぶたの印象補正

ジャパンビューティプロダクツ(東京都中央区は、まぶたの印象補正をコンセプトにした「リフトアップアイシャドウ」処方を開発、OEM提案を開始している。

「リフトアップアイシャドウ」処方の特長は、塗布後に形成される薄い皮膜によって、下がったまぶたや二重まぶたのラインを整えることで上向きの印象を演出。折込式ふたえ形成剤と同じ皮膜形成技術を採用し、非接着仕様で自然な立

体感でリフトアップ印象になるのが特徴。皮膜が乾くと色に変化するため仕上りのタイミングが分かりやすい仕様になっている。

使用方法は指で塗布する設計で、チップやフッシュャーなどの器具は不要。リフトアップ印象の付与とアイシャドウ効果が1ステップで完了。カラーは目元の印象を調整しやすいニュアンスカラー5色を揃える。

「当処方は、先が行われた第16回化粧品開発展東京のブースで展示した処方の一つ。数ある展示処方の中でも、サンプルの依頼や質問が最も多く寄せられた。尖りすぎず、かつ特徴が明確で、企画に落とし込みやすい設計であることが評価されたポイントの一つだと推測される。来場者が自社の顧客ターゲットやニーズに当てはめた際、商品化後のイメージが描きやすかった点が、サンプル持ち帰りや社内検討につながったと感じている」(第一事業部企画営業課・谷澤係長)。